

学校応援プロジェクト 2024 年度活動報告

中央大学附属横浜中学校進路・キャリア学習プロジェクト

6月15日(土)に2024年度初めてとなる進路・キャリア学習プロジェクトを中央大学附属横浜中学校にて実施しました。今回の活動は、中学3年生に「大学で学ぶということ」について具体的なイメージを持ってもらい、進学や将来のキャリアについて考える機会とすることを目的とし、中央大学が実施する「中央大学と附属校の教育連携プログラム」の一環として行なっています。

当日は、中央大学附属横浜中学校・高等学校の卒業生を含め、大学1年生から大学院生まで、総勢34名のプロジェクトメンバーが参加しました。

当日は、中学3年生5クラスにそれぞれ分かれて「大学ガイダンス」、「キャンパスムービーの上映」、「アイスブレイク」、「キャリア相談」の4つを行いました。

大学ガイダンス

大学とはどういう場所なのか、大学での学びやキャンパス、学部、サークルなどの大学生活について中学校と比較しながら分かりやすく説明できるように工夫しました。具体的には、実際に使っている大学生の時間割を紹介して、大学生の1日の過ごし方や大学生活をよりリアルにお伝えできるようにしました。中央大学に関するクイズでは、どの生徒も積極的に参加してくれて、とても盛り上がりました。



キャンパスツアームービー

多摩・後楽園・市ヶ谷田町・茗荷谷のそれぞれ4つのキャンパスをムービーにまとめ、上映しました。各キャンパスの「ここがすごい!」「絶対紹介したい!」と思ったスポットをまとめ、撮影から編集までプロジェクトメンバーによるオリジナルで作成しました。各キャンパスを上映している時に生徒の皆さんが興味津々と見ている姿を見て、とても嬉しかったです。特に「美味しそう」「食べたい!!」などと各キャンパスの食堂の様子やメニューを上映しているときに反応を示してくれる生徒が多く、とても嬉しくて、編集と撮影の苦悩が吹っ飛ばす思いでした。

アイスブレイク

休憩を挟んだ後に、アイスブレイクとしてミニゲームを行いました。学校応援プロジェクトが行う進路・キャリア学習では、生徒の皆さんが説明を聞くだけの機会とせず、大学生と対話することで進学を含めた自分の将来や進路について考える時間をつくることを大切にしています。そのためこのミニゲームを行う意図としては、中学生と大学生のお互いの心を縮めるために実施しています。

今回は、各班に1人ずつ大学生が入り、班対抗で「頭おしりゲーム」を行いました。進行役から出された頭の文字と語尾の文字を組み合わせ、できるだけ文字数の多い言葉を班内で話し合い1つ決めて、その文字数の合計を競うゲームです。日本史の授業で習ったような法律の名称や「どこでそんな難しい単語を知ったの?」というような答えもあり、至る所から拍手と歓声が上がリ、とても盛り上がりました。

キャリア相談

最後に、緊張がほぐれたところで班ごとに中学生から直接大学生に「大学でどんなことを学んでいるのか」「中学や高校でどんなことをやっておいた方が良いのか」などの質問・相談ができる時間を設けたキャリア相談を行いました。よりリアルな大学での生活を感じてもらえるように、実際に大学で使っている教科書やプリント類を持参する人や授業の時間割を示しながら説明する人、自分の経験からアドバイスをするメンバーもいました。キャリア相談の時に、生徒のみなさんがたくさん質問や反応を示してくれて嬉しかったです。キャリア相談は、15分ごとに班を担当するメンバーを入れ替えて、異なる学部・専攻・学年の大学生と話すことができ、充実した時間を過ごすことができたのではないかと感じています。

2コマ・約100分間という限られた時間の中で、たくさん交流ができ、最後は各クラスとも拍手と笑顔で終了することができました。後日生徒のみなさんにご協力いただいたアンケートからは、「大学についてほとんど何も知らず、考えてこなかったのをこれを機会に入りたい学部などについて考えてみようと思いました」「大学生の方が1個1個質問に答えてくださって、分かりやすかったですし、自分の将来の夢も少し考えられたのですごく良い経験になったと思います」「ここ最近何度か大学で学ぶ必要や内容について自分自身で考えることがあったので、すごくタイムリーだったし、聞きたかったことや知りたかったことが解決できたのでよかった」「中学生の私たちには分からないことの多い大学の制度等について話をすることができて嬉しかったです！勉強頑張ります」などとたくさんの嬉しい声が寄せられました。また、「体験談が面白かった」「話しやすかった」などという感想も多くありました。

たくさんの生徒のみなさんがこのキャリア教育の活動を通して将来のことを考えられる機会を提供できたのは、私たちにとって大変嬉しいことです。

今回のプロジェクトは、メンバーが昨年度とは大きく入れ替わったこともあり、メンバー集めや企画内容に関して多くの課題がありました。しかし、たくさんの方々の協力と積極的に中学生の方々に参加してくださったおかげで学びのある楽しい時間になったと感じています。

中央大学附属横浜中学校の皆さん、ありがとうございました！次はぜひ、大学のキャンパスでお目にかかりましょう！

